

5月の行事予定



お誕生日おめでとう 5月

1	金	野外活動
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	子供の日
6	水	振替休日
7	木	工賃支給日
8	金	買い物支援日
9	土	
10	日	母の日
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	宮古地区障がい者スポーツ大会
18	月	
19	火	散髪(女性)
20	水	散髪(男性)
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	山中公園除草施設内健康診断
28	木	
29	金	自治会行事
30	土	
31	日	



下地信光さん

☆ 下地信光さん (27歳)

信光さんお誕生日おめでとうございます。最近集中力、持続力がついてきて、力仕事も苦にしないで頑張ってくれています。このところ太りだしているの、メタボリックに気をつけて健康第一を心掛けましょう。今年度も一緒に頑張っていきましょう。

作業支援員：大城英信



宇座美智枝さん

☆ 宇座美智枝さん (48歳)

新メンバーの皆に優しく面白く声をかけてくれる美智枝さん、とても面倒見が良いお姉さんです。今年一緒に家計簿をがんばってつけていきましょう！お金を貯めるのは面白いんですよ。備えあれば憂いなし。お誕生日おめでとうございます。

美智枝ネエ、頼りにしています。

作業支援員：黒澤由香



友利 晃さん

☆ 友利 晃さん (46歳)

みんなを楽しませることの大好きな晃さんは、いつも踊りをしたり、お笑いのまねをしたりと、みんなを楽しませてくれています。晃さんの周りでは笑顔がたえません。これからも明るく元気に頑張らしましょうね。お誕生日おめでとう！！

作業支援員：長浜 慶



大山恵美子さん

☆ 大山恵美子さん (29歳)

成形班では優しく新人指導をしている恵美子さん、何だか最近モテモテです。新居も落ち着いているようで、遊びに行ったり、イベントに出たり、おしゃれもパワーアップしていますよね。カクテルを飲みながら大人の女の話たくさんしましょう！お誕生日おめでとうございます。

作業支援員：黒澤由香



みなさ～ん！かぜのウィルスが遙か遠くから飛んで来ています。日頃からうがいを中心けるようにし、予防に努めましょう。



トライアスロン草花設置の際は、多くのボランティアの皆さん、ご協力頂きまして有難うございました。心より感謝申し上げます。



メールアドレス

miya-gaku@cronos.ocn.ne.jp

学園だより

平成 21 年

知的障害者通所授産施設

第 92 号

みやこ学園

5 月 発 行

社会福祉法人 みやこ福祉会

草花で！癒しを

作業支援員：高江洲純子

今年もやってきました。第25回トライアスロン宮古島大会。記念大会ということもあり例年以上に盛り上がり、人々を感動の渦に巻き込みながら成功の内に終わることが出来ました。私達、みやこ学園でも、毎年草花の納品を開会式が行われる宮古島市総合体育館と健闘したトライアスリートの皆さんを迎えるゴール地点の総合陸上競技場内に設置しました。今年に入り約3ヶ月間園芸班の皆さんと草花を見守り大切に育ててきました。丹精込めた草花がどうとうと咲いている様子に感慨深いものを覚えながら、多くの保護者の方々をはじめ、宮古特別支援学校（旧養護学校）の職員の皆さん、利用者、ボランティアの皆さんと会場一杯に飾り付けを行いました。私は昨年から園芸班に異動し、初の大きなイベントへの納品に携わった感動で胸一杯になり、あふれる涙で充実感を味わいました。この感動を忘れることなく、これからも利用者と共により良い草花づくりに一層励みたいと思います。今後とも皆さんのご協力を宜しくお願い致します。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



阪野顕正さん・翔生さん親子に感動！

施設長 伊志嶺博司

先月19日に第25回全日本トライアスロン宮古島大会が、盛大に行われました。みやこ学園も例年通り園芸班が、丹誠込めて育てた草花プランターを前夜祭の行われた体育館や当日のゴール付近に設置して、アスリートの皆さんを迎えました。参加したすべての選手の皆さんお疲れ様でした。又、沿道で応援して下さいました方々に感謝致します。

さて、この大会に四国の徳島県から参加した親子がいました。お父さんの阪野顕正さんと息子の翔生さんです。この親子には、四国放送テレビが追っかけて取材していました。何故かと言いますと、息子の翔生さんがダウン症という障害を乗り越え、厳しい練習をして今まで、ハーレースの徳之島やサイパン・グアムなどの大会に参加して完走し、今回宮古島のロングのトライアスロン大会に初挑戦することになったからです。

私はお父さんの顕正さんとは10年来の付き合いで、宮古島大会には何回か出場しすべて余裕で完走しています。顕正さんは「今回夢である宮古島大会に親子で参加出来たことは非常に嬉しく夢のようです。又、翔生の挑戦に同じ障害の方や家族に夢や希望を持って頂けたらと思っています。」と言っていました。結果はスイム3kmを1時間16分でクリアー。バイク155kmを制限時刻9分前の午後3時31分にゴールしました。

しかし、バイク後半には翔生の足は悲鳴をあげ、バイクゴール後には走ることがままならず、翔生さんの体調を知り尽くしている父顕正さんがランの42.195kmを中止してリタイヤしました。顕正さんは「完走できなかったことは非常に残念ですが、ダウン症としては前代未聞のチャレンジであり大健闘でした。これからもトレーニングを積んで、来年の宮古島大会完走を目指したいと思います。応援くださったみなさんには、心よりお礼を申し上げます。」と言い来年の大会を見据えていました。翔生さんはバイク終了後、足を引きずりながら私に対し「伊志嶺さん朝早くから応援してくれたのにランまで行けなくてすみません」と言うんです。応援中ずっと感動を貰っていたのに・・・ありがとう。

顕正さんは、私たち親子はリタイヤしたからといって、挑戦することを諦めることはしない。「成功の反対は失敗ではなく、何もしないことである。」私たち親子のモットーはこの言葉に象徴されている。宮古島大会完走という夢を実現するために挑戦し続けたいと力強く宣言していました。又、来年お会いしましょう。この阪野親子に沿道で応援してくれた皆様方に心から感謝申し上げます。有り難う御座いました。



☆☆☆ 平成21年度 入所式 ☆☆☆

分場長：友利 聡

平成21年度利用者入所式を行いました。今年度の入所者は、宮古特別支援学校（旧宮古養護学校）卒業生の平良早紀さんです。在学中に何度か実習経験もあり、利用者の皆さんの中にも養護学校の先輩達が多くいることで、初日から緊張することもなく「早紀ちゃん」と呼ばれ明るい笑顔を見せてくれるすっかり打ち解けていました。

分場「アダナス」の新しい仲間として加わり先輩利用者や職員が見守る中「お仕事がんばります。」と明るく決意の言葉もありました。

これから楽しく、一緒に仕事に、趣味と色々な面でマイペースで頑張っていきましょうね

「早紀さん」ヨロシクお願いします。



利用者紹介

生活支援員：根間玄孝



大山和則さん
(22歳)

3月から、学園の新メンバーとして入所しました大山和則さんです。実は、昨年の10月からみやこ学園にて行われた就労支援事業の「しごと準備講座」に参加し、就労に関する心得や実際に現場に入り実習を行うなどの勉強をしました。それで利用者の皆さんとも顔見知りということですのでとけ込み学園での生活も割りとスムーズにスタートすることができました。現在、出向班で公園の除草作業や集草作業等行っています。これからの和則さんがいろいろな事に頑張れるよう期待しながら更に挑戦していけるよう応援していきたいと思っています。

「宮古島 海びらき」

生活支援員：根間玄孝

2009 宮古島の海びらきが4月5日(日)、与那覇前浜ビーチで開催されました。「サンゴの楽園未来まで集まれ遊ぼう」をキャッチフレーズにビーチでは初泳ぎ、トレジャーハンティング、車エビとウナギのつかみ取り、島ぞり飛ばし等、浜辺で楽しめる催しがたくさんある中、今年も宮古島市からの依頼でみやこ学園の園芸班が丹精込めて栽培したマリーゴールド(黄色)とサルビア(赤)の原色で花文字を作り、青い海、白い砂浜の会場を華やかに彩りました。



【余暇活動】

作業支援員兼事務員：西里恵子

4月25日(土)分場アダナスで余暇を利用し料理実習を行いました。今回のメニューは(*ちゃんこなべ*サラダ*もずくの酢のもの)でした。参加人数も17名と日を追う事にふえて来ています。今日は、西里美奈子さんが初参加でした。材料のもずくは、昨日潮干狩りで取ってきた天然物でやはり潮の香りがし、より一層美味しくいただきました。ちゃんこなべは、昨年12月に宮古島に大相模の地方巡業のとき食料調理のボランティアをした保護者がしかに伝授してきたなべを今回みんなで作ってみようと相模なべに初挑戦しました。以外にさっぱり味で何より良いなと思えたのは具だくさんの野菜が入っていることでした。おいしー、ヘルシー、美味でした。

